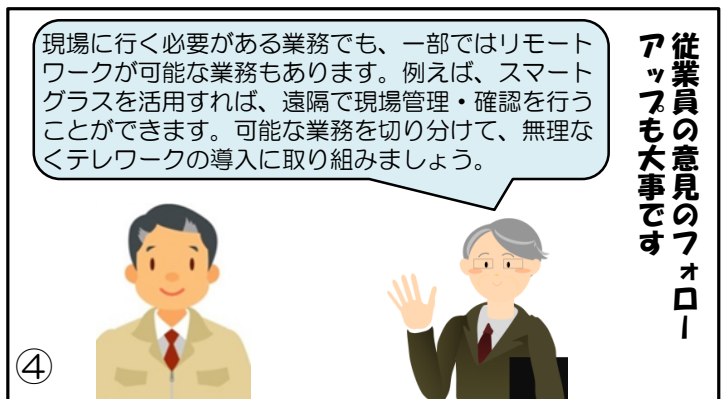
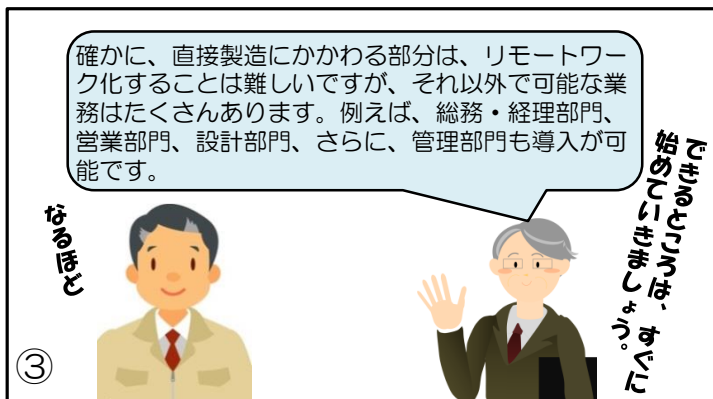


柔軟な働き方がしやすい環境整備に向けて

製造業でもテレワーク!?

～製造業におけるテレワーク導入～



従業員の見解のフォローアップも大事です

取組事例紹介

業種：製造業 従業員数：70名

リモートワークが可能な部門の検討を行い、テレワークに適した業務のガイドラインを定め、上司による許可制とした。また、テレワーク導入のための環境整備、セキュリティ対策を実施した。

- <リモートワーク化が可能な業務を切り分ける>
 - テレワークが可能な部門を検討し、総務・経理部門、営業部門、設計部門及び管理部門で上司が審査する許可制とした。
 - テレワークで効率的に進めることができる業務とできない業務のガイドラインを作成した。
- <従業員の意見とフォローアップ>
 - 制度を拡充する前にトライアル期間を設け、トライアルを行った部門の従業員に対する調査の結果を基に、運用の見直しを含め制度改定を行った。

【導入経費を助成！】
 ○人材確保等支援助成金
 <テレワークコース>
 新規にテレワーク導入に向けた取組を実施し、テレワーク実施実績等の基準を満たした場合に、導入経費に対して助成します。
 機器等導入助成率：30%
 目標達成助成率：20%(生産性要件を満たした場合35%)
 上限額：100万円 又は 20万円
 ×対象労働者数のいずれか低い方
 ◆導入助成にも実績基準の達成状況等、一定の要件があります。

スマートグラスは、さまざまなセンサーや通信機能を持ちメガネをかける要領で装着して使用するウェアラブルデバイス。カメラと網膜投射型のディスプレイを搭載しており、実際の景色に重ねて表示できる。製造現場や建設現場の作業員自線の映像をリアルタイムでPCやタブレットに表示することができ、遠隔支援を行うことができる。



- ・従業員の通勤に伴う時間的、身体的負担がなくなり、業務により集中して取り組めるようになったことから、生産性が向上した。
- ・テレワークは育児や介護と仕事の両立の一助になり、ワーク・ライフ・バランスが推進された。
- ・労働意欲はあるが、現場での勤務が難しくなった豊富な業務ノウハウを持っている高齢者などの多様な人材確保につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します!

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です!

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com